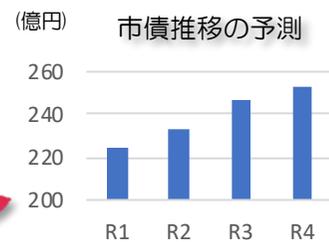
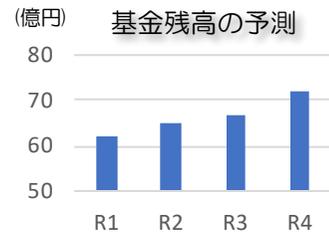
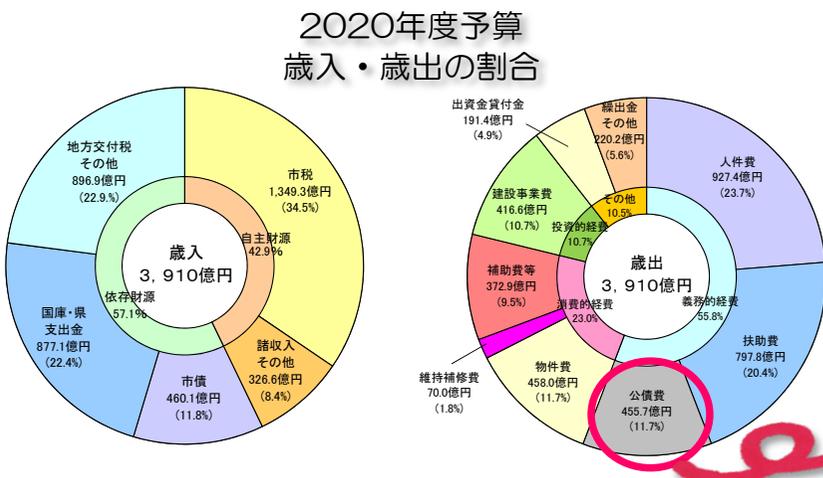


新潟市の2020年度予算について

令和2年度予算は基金の取り崩しを行わず、収支均衡の予算編成となりました。集中改革プランの初年度と位置付け、職員の人員削減、総務部門の整理、事業の精査などで3年間で約20億円の改革効果がでるとの報告がありました。

一方で、新鮮みのない、特徴のない予算編成であった点は委員会質疑でも指摘しました。人口減少、高齢化、そして新型コロナウイルスの経済への影響を踏まえ、基金の活用など補正予算も含め大胆な施策実施を求めています。



北区関係の予算

新年度の北区関係予算の総額は約46億円（前年度比+10%）となりました。市道の整備、修繕、施設の維持管理費、公園の遊具更新、北区役所新庁舎整備（12億円）等に充てられます。また、新潟中央環状道路（浦木地区）、豊栄駅・木崎線の道路にもそれぞれ予算が計上されています。

◆北区独自の新たな取組—木崎村小作争議100周年事業、北区もの忘れ検診

新年度の気になる4つのキーワード

①「保育園にAI」

保育園にAIが導入されると聞きました。どうなるのでしょうか？

入園者の利用調整にAIが活用されることになりました。これにより市職員の作業時間が約750時間短縮されることになり、ミスの削減、必要な仕事に時間を割くことができるようになります。



②「公共施設の再編」

公共施設の再編を進めると聞きましたが、どうなるのでしょうか？

R2年度中に全中学校区ごとの公共施設の再編案を提示されます。北区では笹山小学校跡地活用を含む木崎中学校区の再編案が現在作成されています。

新潟市の公共施設面積

新潟市の人口1人当たりの公共施設面積は政令市の中で最も大きく、修繕維持費を考えると一定の集約が必要です。



128年の歴史の幕を閉じた笹山小学校

③「豊栄環境センター廃止」

豊栄環境センターが廃止になると聞きましたが、どんな影響がありますか？

老朽化、改修費用の点から豊栄環境センターの改築は課題がありました。亀田清掃センターの施設を改築するR10年頃に豊栄環境センターの焼却機能が廃止、移転することになりました。廃止後も中継機能は存続するため、自己搬入は可能となります。



稼働から約40年が経過

④「北区役所新庁舎」

北区役所の工事の状況はどうですか？

R2年2月1日オープンを目指し工事中です。その後、R3年度に現区役所新館を葛塚コミュニティセンターとしてリニューアルオープンし、現コミュニティセンター、豊栄地区公民館の解体を経てR4年度に工事が完了となる予定です。



予算の注目ポイント



「保育士宿舎借り上げ」

保育士の県外への流出を抑えるため、市内民間保育園に就職した方に対して宿舎借り上げの費用を助成する制度が創設されます。

対象者：①か②の条件を満たす保育士を居住させる事業者

条件：①新潟市内の保育士養成学校卒業
②県外からのUターン

補助額：上限 月額45,000円



「新崎駅エレベータ設置」

要望の多かった新崎駅のエレベーター設置が、通路部分のエレベーター設置を優先する形でR3年頃の工事着工に向け新年度は概略設計が行われる予算がつかしました。北口、南口の2箇所に設置を目指すことになります。



設置イメージ

「古町地区将来ビジョン」

新潟三越が3月に閉店し、古町地区の今後が非常に心配されます。地元事業者等と市でビジョンを作り、今後具体策の検討を専門チームのもと議論することになります。



古町ルフルは5月7日開館予定



古町地区の伝統的な街並みを活かした街づくり



商業の視点だけでなく

新潟島地区の人口は40年前の半分（約12万人から約6万人）に減少し、さらに高齢化も進行しています。商業的な視点だけでなく、「居住」の観点をいれる必要性を委員会審査では強く指摘しました。